報道関係者各位
プレスリリース

2013年11月13日
地盤ネット株式会社

「田中啓一賞」受賞についてのお知らせ

地盤調査データの解析サービスを提供する地盤ネット株式会社（本社所在地：東京都中央区　代表：山本 強　以下「当社」）の代表取締役　山本 強（以下「同氏」）は、この度、公益社団法人日本不動産学会より、「田中啓一賞」(以下「同賞」)を受賞いたしましたのでお知らせします。

【田中啓一賞について】

同賞は、公益社団法人日本不動産学会により2011年に設立され、不動産についての実務または政策形成に関して積極的でユニークな活動を行い成果を収めたと認められる個人または団体に対して、春および秋の年2回表彰されるものであります。

【公益社団法人日本不動産学会について】

昭和 58 年(1983 年)、建設省建設経済局の協力のもとに設置された「不動産関係教育問題検討委員会」の提言を機に、昭和59年(1984年)11月、産・官・学の各界から設立発起人296名の構成員をもって任意の学術団体として設立されました。

1．不動産の利用や配置をめぐる諸現象を解明する学術的な研究及び教育の促進
2．不動産に関する研究が総合的な視野に立って体系的に固有の学問として確立することが重要
3．不動産を対象とする学問は、人文、科学、社会科学、自然科学の広範な領域に及ぶことから、その研究は理論・実務の両面から総合的に研究すること

が、設立趣意書の大きな柱とされています。

学術講演会、シンポジウム開催、機関誌刊行、学会賞・業績賞の表彰による研究奨励、不動産に関する研究調査等を実施し、総合科学として不動産学の理論的、実証的研究成果を基礎に、学会として社会的責任を果たしてきたこと等が評価され、平成12年(2000年)、文部科学省認可の社団法人日本不動産学会として発足し、平成25年(2013年)、公益社団法人日本不動産学会に移行しました。

【同氏受賞の理由】(公益社団法人日本不動産学会プレスリリースより)

「地盤セカンドオピニオン推進による消費者と供給者間に存在する情報格差の解消」

本件は、住宅会社が地盤調査会社に依頼した地盤調査結果を、第三者の立場から再解析して依頼者に報告し、1件5,000万円まで10年間の補償付地盤品質証明書の発行を行っている事案である。

これにより、2008年から現在までの間で地盤調査会社の調査により必要とされた3万棟の地盤改良工事の7割を、再解析により工事不要と判断して依頼者に報告。しかもこれまで地盤工事不要と判断したもので補償しなければならない事案が1件もないという成果を挙げている。

このようなビジネスモデルを構築して住宅建築のコストダウンを実現したことは高く評価することができ、本件候補者は田中啓一賞に値する。

■地盤ネット 株式会社 概要

(1)商号　　：　地盤ネット 株式会社
(2)代表者　　：　代表取締役 山本 強
(3)本店所在地　：　東京都中央区日本橋一丁目 7-9 ダヴィンチ日本橋 179 ビル 6 階
(4)主な事業内容：　地盤解析業務
(5)監査法人　　：　有限責任監査法人トーマツ（Deloitte Touche Tohmatsu LLC）
(6)資本金　　：　4 億 7,730 万円（平成 25 年 9 月 30 日現在）
(7)取引銀行　　：　三菱東京 UFJ 銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、西武信用金庫
(8)主要取引先　：　あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、
双日インシュアランス株式会社、三菱 UFJ 信託銀行株式会社
(9) URL　　：　http://www.jibannet.co.jp/

【本リリースに関するお問い合わせ】
〒 103-0027 東京都中央区日本橋一丁目 7-9
ダヴィンチ日本橋 179 ビル 6 階
地盤ネット 株式会社　広報・IR 室
Tel. 03-6265-1834／Fax. 03-6265-1804
E-mail. jibanir@jibannet.co.jp